

第23回参議院議員通常選挙の投票日に当たっての  
福井県選挙管理委員会委員長談話

本日は、第23回参議院議員通常選挙の投票日です。

今回の選挙は、依然として厳しい社会経済情勢の中において、私達の暮らしや今後の国政のあり方を方向づける上で極めて重要な意義を持っています。

福井県選挙管理委員会は、この選挙の意義を深く認識し、県明るい選挙推進協議会や市町と一体となって、「投票は 政治に参加の 第一歩」をスローガンに、投票への総参加ときれいな選挙の推進を目指して各種啓発活動を実施してきました。

特に、インターネット選挙運動の解禁により有権者がウェブサイトを通して、候補者や政党等、選挙に関する情報を収集できるようになったことから、福井県明るい選挙推進青年活動隊C E P Tが作成したインターネット選挙運動啓発動画や仁愛女子短期大学書道部による選挙啓発書道パフォーマンスなどを、Y o u T u b eやホームページに掲載するなど、従来にも増して、インターネットを活用した啓発活動を行い、投票参加を積極的に呼びかけました。

申すまでもなく、選挙は民主主義の基盤を成すものであり、国民が主権者として政治に参加する最も重要な機会です。

有権者の皆様におかれては、選挙の大切さを十分認識されて、一人でも多く投票に参加していただくとともに、良識に従い、自らの自由な意思と判断によって日本の将来を託するにふさわしい候補者および政党等に、あなたの大切な一票を投じられるよう心から期待します。

また、本日の投開票事務に従事される市町選挙管理委員会の皆様におかれては、厳正かつ公平を旨として、細心の注意を払ってその管理執行に当たられるようお願いいたします。

平成25年7月21日

福井県選挙管理委員会  
委員長 北川 稔